

# 視察・活動

- 指定都市行財政問題懇談会 参加  
(11月14日・衆議院第二議員会館)



- 仙台市中央卸売市場業務開始式 参加  
水産・青果・関連事業者・食肉の初せりが勢いよく行われました。今年は、5年に一度行われる「全国和牛能力共進会」別名「和牛のオリンピック」が9月に仙台市で開催されます。  
(1月5日)

- 仙台消防出初式 参加  
今年の8月には、全国の消防救助隊員(レスキュー隊員)の救助技術を競う「第46回全国消防救助技術大会 仙台・宮城大会」が震災以降初めて被災地東北で開催されます。  
(1月6日・仙台市役所前)



- 長野県塩尻市の「センサーネットワークによる鳥獣被害対策」と「県民1人1日当たりのごみ排出量(828g)少なさで、全国第1位の長野県の取り組み」を視察  
(1月11日~12日)



檻に設置するアニマルセンサー



長野県のごみ減量啓発ポスター

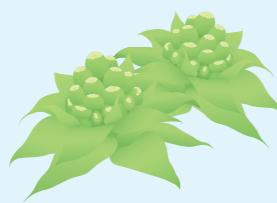
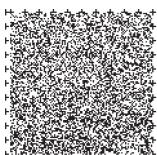
- 平成27年度、区立中学校10校に部活動の「防災部」を創設し防災ジュニアリーダーの育成に取り組んでいる東京都荒川区を視察  
(11月24日)

- NPO法人全国コミュニティライフサポートセンターが運営する「ひなたぼっこ」を視察  
「個人の暮らし」を支える事業の一つとして、課題を抱え、行き場のない方など全ての人を対象に365日24時間対応。在宅復帰、地域での生活を目標に緊急受け入れ(一時生活支援)を行っている。制度にとらわれない支援の受け皿として活動している。  
(11月28日・青葉区)

- 昨年11月から、人口呼吸装着による呼吸管理や気管切開による痰吸引など医療依存度の高い重症心身障害(児)者が利用できる短期入所事業を開始した光ヶ丘スペルマン病院を視察  
(11月28日・宮城野区)

- 銃器によるサルの追い上げ捕獲 視察  
(11月30日・秋保町)

- 「仙台市防災都市推進条例(仮称)」骨子案についての市民説明会 参加  
(12月22日・エル・パーク仙台)



SPコードは視覚障害者のための「文章読み上げ装置」用のコードです。  
装置は、仙台市内各区役所に設置してあります。

仙台市議会議員 さとう和子 活動レポート 第20号

# スマイル通信

Sato-Kazuko Smile report

2017年 新春号



〒982-0804 仙台市太白区鈎取2丁目1-3 TEL&FAX 022-245-7245  
E-mail:sato@sendai-komei.jp URL http://www.sato-kazuko.net

あなたの未来に笑顔と元気を!

## 一人の声を大切に! 100万人の笑顔のために!

2017年の幕開けにあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。  
皆様にとって幸多き年でありますようお祈り申し上げます。

皆様の温かいご支援とご指導を賜りまして、震災復興や市政の課題解決に向け日々活動しております。心より感謝申し上げます。

この度、20号目となる「スマイル通信2017新春号」を発行いたしました。昨年12月の第4回定例会において、会派を代表し、代表質疑をいたしました。一般会計補正予算や条例などの各号議案を含め、重要課題であります震災復興では、避難児童生徒のいじめ防止や心のケア、震災の記憶と記録を後世に伝えるメモリアル施設など14項目について取り上げました。ご覧いただければ幸いでございます。

本年は東日本大震災から丸6年を迎えます。これからも被災者の思いに立って、市民の皆様のお声に真剣に耳を傾け全力で働いてまいります。

本年もご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

平成29年1月吉日 仙台市議会議員 さとう和子

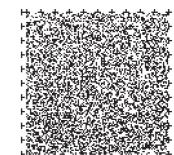
## 東日本大震災から6年! 心新たに本年をスタート!



本年1月4日、東日本大震災で甚大な被害を受けた若林区の仙台市立荒浜小学校へ公明党仙台市議団全員で訪れ、本年の決意を込めてスタートいたしました。荒浜小学校は震災遺構として保存されることが決定し、来年度の公開に向けて整備を進めております。

地下鉄東西線荒井駅には「せんだい3.11メモリアル交流館」が昨年2月に開設され、今後は仙台市中心部にメモリアル施設が検討されております。

未曾有の大震災を経験した被災地・仙台市と  
して、風化を防ぐ取り組みを進めてまいります。



SPコードは視覚障害者のための「文章読み上げ装置」用のコードです。  
装置は、仙台市内各区役所に設置してあります。